

令和8年度 袋井特支 コミュニティー・スクール(CS) 推進のイメージ

袋井特支

学校運営協議会(コミュニティー・スクール)

- 会長 ○副会長 ○地域コーディネーター
- PTA会長 ○委員
- 校長 ○副校長 ○教頭 ○事務長
- 学部主事 ○肢体・訪問主任 ○教務課長
- 支援連携課長 ○地域連携担当



- ・学校運営に関する基本的な方針の承認をする。
- ・袋井特別支援学校との連携及び協力・推進のための情報共有をする。 etc...

地域連携担当

- ・学部、学年、グループの意見、要望を吸い上げる。
- ・実施に向けた調整を行う。
- ・地域からの意見や情報、地域連携の取組を職員へ発信する。

意見・要望
計画の立案



情報提供



小学部
中学部
高等部
訪問教育

授業等担当者

- ・関係者と連携を取りながら、実施に向けた計画を行う。
- ・学部、学年、グループの意見や要望をまとめ地域連携担当へ依頼する。

【令和8年度の成果目標】

- ・地域での活動を児童生徒が自信を深める場として活用できた。
- ・児童生徒の良さを地域に伝えることができた。

地域コーディネーター 学校と地域とのパイプ役

- ・学校からの意見要望を基に、地域の方々へ情報発信し、要望に沿った協力者を募集する。
- ・地域の情報を学校へ提供する。

要望・計画

人材・活動のコーディネート

協働活動・情報共有



両輪として推進

地域



- 高南地区(自治会)
- 保護者(PTA)
- 袋井市(学校所在地)
- 磐田市・森町等の学区地域
- 各団体(NPO 文化団体等)
- 文化施設
- 企業・店 etc. . .

袋特で何かできる(やっている)ことはないかな...

<取り組みの例>

- 授業講師 学習支援
- ボランティア 環境整備
- 作品や製品等の展示の場を提供
- 学習の場の提供
- 校外学習の安全確認、見守り
- 交通整備 地域行事 etc. . .